

# 磐城時報

第六十卷 第六百四十四號  
編輯部 磐城石城郡平町新築町十四  
印刷部 磐城石城郡平町新築町十四  
發行部 磐城石城郡平町新築町十四  
電話 磐城石城郡平町新築町十四  
日刊（日曜、祭日）休刊

## 平町役場新築の 有力なる新意見

### 敷地を新川南に變更し 二萬圓を捻出する案

平町役場新築は設計並にこれに害は相當廣汎に亘つて居るが最當三十圓にて根本久光氏をこれ財源抽出方法も決定し既に着手すべき等であつたが財源に當ては梨で近年嘗て見ざるどころでた現敷地敷地三百坪、水道部敷地六百坪、その他白坪の賣却が財界不況に祟られ當局の豫定額を實際の買買價格との間に相當の懸隔があるため賣却出来ず従つて縣費支出の道なく到底今年度中には着手不可能とされて居たが最近に至り種々の關係から各議員間に於ては御大典記念事業の意味に於て至急着手すべきであるといはれて来た、土地賣却は最初の豫定價格よりも多少低下し平均三十圓位とし更に現在應敷地に指定してある新川端、十五丁目の土地も合せて賣却し新川南に敷地を變更することになれば結局新敷地の買収費二分の一以下となるから總計に於て却て二萬圓以上の剰余金が生ずる事なり之を更に他の事業に計上することが出来る故に議論が漸次有力となりつつある

## 清酒品評會の 入賞者と杜氏表彰

### けふ平稅務署に於て 知事代理稅務監督局長臨席

縣酒造組合聯合會主催第四回酒品評會は十六日午後一時半から島縣酒品評會は既報の如く十氏表彰式は十六日午後一時半から五日、十六日兩日平町元石城郡から平稅務署樓上に於て知事代理役所に開催したが、出品は百五縣商工課長酒井百人、仙臺稅務十六名で三百五十一名の外参考監督局長平山鼎兩氏以下有志多品多數あり、十四日以來審査長數の臨席を得て開催したが、先縣酒造試験場長技師齋入濱吉氏、審査長佐藤洋之助氏等審査後松本善六、佐藤洋之助氏等審査の式辭、佐藤聯合會長の告辭なる審査を遂げ十五日には審査後來賓平山稅務監督局長以下多願問仙臺稅務監督局長技師山田滋數の祝辭あり、最後に受賞者総朗氏の來平を乞ひ最後の審査を代官本常八氏並にその杜氏立川明氏に託し、入賞者を左の如く改次郎氏の答辭あり式を閉じた

## 果樹害虫の 驅除試驗

石城郡地方の各果實類の害虫被

## 同姓同名のため 金成氏飛んだ迷惑

新瀉電氣株式會社阿賀川發電所つてゐるが鑛山協會主催となり於て十五日午前八時頃阿賀川流域を測量中であつた澁川技師一團の乗つた船が轉覆し三名は溺死したが、その中石城郡金成通といふ者が交つてゐたため植田水力電氣株式會社社長金成通氏でないかと誤られ、金成氏方には見舞の手紙や電報や甚だしいは訪問客などまであり非常な迷惑を感じたとの事であるが社長の金成氏は十五日朝上京し、阿賀川等に行く筈はな

## 二本松の老婆殺し 平地方に入り込む

### 平署緊張して活動

平署では十五日早朝から俄に活し平町を徘徊してゐるが湯本町動を開始し伊藤主法主任は刑事事方部に向つた労働者風態の男が數名と共に石城郡湯本町方面に二本松の殺人事件の犯人に酷似急遽出張しオートバイを以て炭して居ることを探知し同署で礦方面に警戒網を張り活動を開始したものとらしく石城郡南方面に向つた形跡あり植田署とも連絡をとりそれら捜査を續けてゐる。

## 常磐各礦で 災害豫防講演

常磐各礦坑内外に於ける毎年災害は著るしく之れが防止に就き會社當局では常に注意を拂局鑑定部長を審査顧問としたり、而して之が審査は十月十日より五日間に亘り最も厳正綿密、精査、四審を重ねるも遺憾なきを期したるを以て其審査の成績たるや本縣酒造改良上特に意義あるものたるを確信し茲に夫々其順位資格を左記の如く擬したり。

## 清酒品評會 審査申告

審査長 堀入 濱吉  
（上）  
審査の顛末 凡そ審査成績は、酒質改良の目標となるべきものにして其の如何は酒造改善上其大なる影響を及ぼすものなり、本會は幸に審査員として東北縣に本縣の酒造上關係深き佐藤技師官、本縣の清酒に理解深く且つ之が市場への紹介に多年盡力せらるる、茨城縣の新人佐藤洋之助氏に東北酒造界の先驅者米澤市濱田忠喜、若松市松本善六の諸氏を囑託し更に仙臺稅務監督

## 中堅農民 第二回講習

石城郡農會の中堅青年現地講習は十五日午前十時錦村小學校に集合の上第二回を開いたが、出席者五十三名、錦農會長金成通小學校長荒井一、養鶏組合長金成欣次、農事實行組合長山野邊良助外數氏の講演あり終つて水稲優良品種試驗地その他を見學した。

### 好成绩な 勿來爾市場

勿來爾市場は十五日を以て秋商取引を終え閉場したが秋商の取引総額は一萬四千貫で金額八萬五千圓、春商と合すると二萬七千貫で十七萬圓を突破し昨年より二倍に達する好成绩であった。

### 植田署 狩獵免狀下附

植田警察管内は田人組合村、入遠野、上遠野村等の山村を有し好獵場を持つて居るのでボツボツと銃聲が聞こえる様になつたが十三日までに狩獵免狀の下附されたもの二十一名に及んだがこれから加速度的に増加するらしい。

### 計算課長 道路で卒倒

國際通運株式會社計算課長小峯喜代吉(五七)は十五日平町に來り千五百圓の爲替をくむため午後一時四十分頃平銀行で待合せ中気分が悪くなり南町酒井醫院に至る途中に於て卒倒したので大騒ぎとなり手當を施したが間もなく死亡した。平署から大久保部長出張検死したが腦溢血のためである。

### 搔搥小路で 十丹賭博

飯野村大字上荒川字林作猪狩與之(五六)平町搔搥小路下宿業坂本金作(五〇)の兩名は十六日午前九時頃前記坂本方で十丹賭博開帳中平署猪狩事に捕はれた。非常線の獲物 植田

### 内郷の賭博

警察署では去る十二日午前二時召集をなし植田町を中心に非常線をつたてた處茨城縣生れ佐藤金作(五九)といふ浮浪人を舉動不審のかどにより引致取調べたが諸種難多、多數の贓品を所持して居るので署に照會中である。

### 驚いた!!!

こゝろまで安んじていたが、平・加納活版所の印刷物

### ハガキ集

私は高女四年生某の保護者ですが、子供の歸宅がおそくて困ります、ある時は午後七八時になる事があります、退出時間の四時までに是非歸して下さるやうに御願ひいたします。(保護者)

### 詩報文藝

山のあき 佐々木緑男  
興作さんが  
稻刈りを始めた  
日本晴の青空に  
トンボがあまた飛んで  
池の水がすんだ  
鮎は、  
沈んだ木の葉の蔭に隠れて  
甘柿の葉が色づいた  
白菜の施肥に忙しい  
村社の祭りがすくた。

小生事上京中新潟電氣株式會社阿賀川發電所に於て遭難せる旨の誤報により各位の深厚なる御見舞を辱う致し候處右は同名異人に有之候間御安心被下度不取敢以紙上奉深謝候  
十月十五日  
植田水力電氣株式會社  
社長 金成通

### 御大典記念

全銀期 國工商博覽會 受牌領受  
御節向御集會用折詰  
御祝儀用折詰  
經節籠入折詰  
御土産薩摩揚籠入  
大々的勉強致します  
是非御用命仰付下さい  
平町二丁目(電三〇五)  
藤市蒲鋒店  
遠藤市松

### 新電話 八二〇番

白平銀町 志賀米穀店  
志賀千鶴

### 農藝用消毒殺虫藥品

養蠶用寒暖計の御用は  
平町五丁目角 山野邊藥局

### 製産者より直接消費者へ

一、本銘仙(モヨウ・緋・縞) 一、新銘仙(同上)  
一、帶側地(各種) 一、兵兒帶地(同上)  
本秋、冬流行の粹五千点正札附

### 足利織物宣傳即賣大會

田町大通り石川亭前(電話六〇三番)  
會場 磐城通信社樓上  
主催 足利織物信用購買販賣組合  
後援 栃木縣廳商工課購買聯合會  
日時 十月十六日・十七日 午前九時より午後九時まで

### 高久病院

內科・外科・耳鼻  
咽喉科・花柳病科  
院長 高久忠  
平町電話一三五

榮共、存共△  
融金、易簡△  
營肝、味趣△  
堅ト意誠△

### 大和野醫院

耳鼻咽喉科  
平町南町  
電話一七〇番

### 肥ゆる秋

味噌汁第一!!!  
特製のお味噌を  
召しあがりなしたか?  
製造元 鹽屋山崎合名會社

### 電話 八二二番

開設 平町紺屋町  
紋店 吉田寅之輔  
電話 八四三番  
田町 宇佐美藥局  
(賣藥金壹圓以上御買上客に金貳拾錢の商品券進呈)